

議 事 概 要

会 議 名 称	平成 29 年度第 2 回鳥羽市障害者施策推進委員会
開 催 日 時	平成 29 年 10 月 4 日 (水) 13 時~14 時 30 分
開 催 場 所	鳥羽市保健福祉センターひだまり 2 階 ひだまりホール
出席した委員	羽根靖之、小竹晃平、笠井杉代、松村裕子、前田康裕、仁村真紀、渡邊三佳子、青木秀敏、川口恵子、中村千枝、山本英子、間座喜吉、西井伸隆
欠席した委員	森 友美、岩本和也、小寺広次
出席した事務局職員	下村悦生 (健康福祉課長)、平賀一弘 (副参事)、松村かをる (子育て支援室主査)、寺田 慎 (高齢・障害係長)、中村勇介 (高齢・障害係)、小林 智、平川理恵 (株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所)
傍 聴 者	なし
議題及び協議概要	<p>1. スケジュール確認、第 1 回委員会からの追加資料について          前回、報告した障がい者福祉計画 (第 4 期) のなかで今回に持ち越した箇所の報告を行った。主に「学校教育での充実」に関する項目についての施策を報告。</p> <p>2. 障がい者福祉を取り巻く国の動向について          計画策定にあたり特に押さえておく法律 (障害者総合支援法や児童福祉法など)、「みえ障がい共生社会づくりプラン」の改正ポイントの確認や計画策定にかかるマネジメントサイクル (PDCA サイクル) の方法の確認を行った。</p> <p>3. アンケート調査 (速報データ) の報告について          アンケート調査について、前回調査 (平成 26 年度実施) と比較し説明。          障がい者差別については前回と比較し数値は減ってきているが、依然として数値は高い。委員からは啓発力が弱いのではとの意見があった。あとは、親亡き後の支援や災害時の情報保障として「ヘルプカード」の提案などがあった。</p> <p>4. その他          鳥羽アスリード (概ね月 2 回、障がい者 (児) にスポーツ活動や文化活動の提供を実施するボランティア団体) についての活動内容について質疑があったが、次回委員会で資料提示することとなった。</p>